

新型コロナワクチンについて のQ&A

お問い合わせ先 **とまこまいコロナワクチンコールセンター** ☎(82)9660

受付時間 **9時～17時(土・日曜日、祝日も開設)**

7月から64歳以下の方への接種が段階的にスタートしています。
今後の接種をより円滑に進めるため、新型コロナワクチンへの関心や疑問にお答えします
※引き続き、65歳以上の方への接種も実施しています

[一般の方向け]

Q コロナワクチンは新しい仕組みのワクチンということですが、どこが既存のワクチンと違うのですか？

A これまで使用されていたワクチン（不活化ワクチン、組み換えタンパクワクチン、ペプチドワクチン）はウイルスの一部のタンパク質を人体に投与し、それに対して免疫ができる仕組みでした。今回の、mRNA（メッセージ RNA）ワクチンでは、ウイルスのタンパク質をつくるもとになる情報の一部を注射します。人の身体の中で、この情報をもとに、ウイルスのタンパク質の一部がつくられ、それに対する抗体などができることで、ウイルスに対する免疫ができます。

Q 2回目の接種を予定通り受けられなかった場合、いつまで接種できますか？

A ファイザー社のワクチンは、1回目の接種から3週間を超えた場合、できるだけ早く2回目の接種を受けてください。
なお、3週間を超えても、接種を1回目からやり直す必要はありません。接種間隔が3週間を超えた場合の効果は十分に検証されていませんが、WHO、米国や、EUの一部の国では、3週間を超えた場合でも、1回目から6週間後までに2回目を接種することを目安として示していますので、こうした目安も参考になると考えられます。

Q ワクチンで十分な免疫ができるにはどれくらいですか？また持続期間はどのくらいありますか？

A ファイザー社のワクチンは、2回目の接種を受けてから7日程度たって以降とされています。効果の持続期間については、ファイザー社のワクチンの場合、海外で実施された臨床試験後の追跡調査の結果によると、2回目接種後6カ月の発症予防効果は91.3%であったという報告もあります。今後も引き続き、集積されるさまざまなデータを見ていく必要があります。

Q 1回目と2回目のワクチンメーカーは同じでなければならないのですか？また、異なる医療機関(会場)で接種しても問題ないですか？

A 2回目の接種は、1回目に接種したワクチンと同じ種類のワクチンを接種する必要があります。接種場所については、原則として同じ施設で接種を受けてください。やむを得ない事情で1回目の施設で接種しない場合は、とまこまいコロナワクチンコールセンターにお問い合わせください。

Q 変異株にも効果はありますか？

A 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというわけではありません。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性がどのくらいあるのかについても、確認が進められています。

Q ワクチンの接種が完了したら、マスクを外してもいいのですか？

A ワクチンを接種した方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。引き続き、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。